

令和4年度

政務活動費 共通経費 整理表

会派等の名称	日本共産党
--------	-------

政務活動費(共通経費)支出整理票			整理番号	05 - 01
			支出整理日	令和 04 年 12 月 07 日
令和4年度	会派等名	日本共産党	支出項目	広報費

共通経費額 (按分対象額)	450,505	円
------------------	---------	---

使途：日本共産党市議団「市政報告11月号」の発行と配布

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	印刷代 (A3 40,000枚)	R04-11-24	246,400		246,400
2	新聞折込料 (37,110枚)	R04-12-07	204,105		204,105
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			450,505	0	A 450,505

共通経費 按分表	連番	議席番号	議員名	割合(B)	按分額(A×B)
	1	1	佐藤 美雪	1/5	90,101
	2	16	瀬川 貞清	1/5	90,101
	3	17	千葉 敦	1/5	90,101
	4	24	菅原 明	1/5	90,101
	5	27	今野 裕文	1/5	90,101
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
按分人数		5	合 計		450,505

(注意) 按分額の合計は、端数整理 (円未満切り捨て) により共通経費額と一致しない場合があります。

備考	

領 収 証									
日本共産党奥州市議団 殿 令和4年11月24日									
金額	千円	百円	十円	円	角	分	厘	毫	微
	7	2	4	6	4	0	0		
但し 市政報告 11月号 A3 4000枚印刷料と17									
上記の金額正に領収致しました。									
株式会社石田印刷									
岩手県奥州市前沢字南陣場53-1									
TEL 0197(56)4004 FAX 0197(56)4432									
									
現金	7246400								
小切手									
手形									
相殺	X								
その他									

納 品 書

伝票No. 000615

売上日 2022年11月21日

PAGE 1

日本共産党奥州市議団 様

株式会社 石田印刷

代表取締役 石 田 博 幸

〒029-4205 岩手県奥州市前沢区南陣場 53-1

TEL 0197-56-4004 FAX 0197-56-4432

下記の通り納品致します。

商品コード / 商品名	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
001 市政報告 11月 A3カラー	40,000	枚	4.8	192,000	
001 二つ折り	40,000		0.8	32,000	
受注No. 00013491	税抜額	224,000	消費税額	22,400	合計 246,400

NO. 390

領 収 書

日本共産党奥州市議団 様

金額 ￥204,105

令和4年12月7日 上記の金額正に領収いたしました

但 折込代として

内 訳	現金
税抜金額	185,550
消費税額	18,555



株式会社 北東北読売IS

代表取締役社長 柴田 将仁

〒020-0836

岩手県盛岡市津志田西一丁目23番8号

TEL 019-635-5866

岩手県南営業所

〒023-0001

岩手県奥州市水沢卸町4番10号

TEL 0197-25-3277

機 密

2021.4.1

(領収書等添付用台紙)

整理番号

05 - 01

〒023-0056

(005104)

岩手県奥州市水沢久田62

日本共産党奥州市議会 御中

TEL 0197-24-2021

FAX 0197-24-2029

御 請 求 書

1/1

毎々格別の御引立を戴き誠に有難うございます。
下記の通り御請求申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。
・折込料金はなるべくお振込でお願いします。
・ご入金为本請求と入れ違いの際は、ご容赦下さい。

株式会社 北東北読売IS

本社 岩手県盛岡市津志田西一丁目23番8号
TEL (019)635-5866(代) FAX (019)635-5867(代)
岩手県南営業所 岩手県奥州市水沢御町4-10
TEL (0197)25-3277(代) FAX (0197)24-4788
■取引銀行 北日本銀行本店 普通預金 No.1616322
岩手銀行本店 普通預金 No.2266861
みずほ銀行盛岡支店 普通預金 No.1348445
口座名義 カ) キタトウホクコムリアイエス

請求年月	売上額	消費税	入金日	入金額	次月繰越額
07月迄	0	(繰越額)			0
2022/08					0
2022/09	112,500	11,250	10/17	123,750	0
2022/10					0
当月	当月売上額	当月消費税	入金日	入金額	当月請求額
2022/11	185,550	18,555		0	204,105

2022年11月度マツ日締	
作成年月日	2022.12.01
当月御請求額	
204,105	

NO	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	11/27-0016	日本共産党奥州市議会	A3			
2		市政報告2022年11月号				
3		沿岸 県北 県南		37110	5.0000	185550
4						
5		(10%対象 185,550円 消費税				18555
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
ページ計				37110		204105
総合計				37110		204105

2212010910

※印は軽減税率(8%)適用商品

登録番号

(奥州市議会)



中学校「校則」の見直しをすべき

子どもの人権を大切に考える街に！

佐藤美幸議員は、全国的に問題となっている「ブラス校則」が市内中学校ではないのか、子どもを大人・地域が望む「校則」なのかどうか見直ししていくことが必要でないか、と発言しました。

特にブラスとスカートを着用させる「ジェンタリ」の制服採用について、「子どもたちの意見を聞き積極的に取り組むべき」と主張しました。

「選べる制服」を導入する

教育長は、「1校でこの冬から女子のスカートの選択制が導入される。他の学校にも広がっていくようにしていきたい。」と答弁しました。

子どもの権利を周知徹底する

佐藤美幸議員は、いじめや虐待、貧困など子どもを取り巻く環境が厳しい状況の中で、「奥州市の子どもの権利を周知徹底する」ことを求めました。

奥州市議員は、気候危機対策について取り上げ、異常な気温と水害の発生など深刻な被害が起きているなかで、県内各市町村で進んでいる「地球温暖化対策推進計画」を奥州市でも推進すべきでないかと質問しました。

推進にならざるをえない

倉成淳市長は「総論では同じ方向で考えていると理解している。宣言するからには、しっかりした根拠を持った計画にしたい」と答えるにとどまりました。

国保税の負担を協会けんぽ並みに！

奥州市議員は、抱える国民健康保険税の引き下げについて質問しました。

奥州市の国民健康保険税と中小企業の労働者が加入している協会けんぽの保険料の額について明らかにするよう求めました。

国保は1.7倍の負担！

相違点は、「標準子ども2人、世帯収入2万円」で、国保税は、4

ちが自分らしくのびのびと育ち、自分の力を大いに発揮して幸せに生まれるように」という理念のもと制定した「奥州市子どもの権利に関する条例」について、市民への周知と新たな事業展開が必要ではないかと質問しました。

子ども食堂(食卓)を

倉成淳市長は、「既存の事業を継続しつつ、子どもの居場所づくりとして子ども食堂を実施している団体への支援に力を入れない」と述べた。

奥州市議員は、7月23日、金ヶ崎町のため池で草刈作業中の死亡事故が起きているとして、奥州市の対策の状況について質問した。

ため池の安全対策や安全管理を支援するための「ため池保全サポートセンター」の設置を求めました。

市内ため池49カ所

倉成淳市長は、金ヶ崎の事故はため池のコンクリートのり面で、滑って溺れたもの。奥州市では、安全対策を求め、口頭で安全対策を求めたなど説明しました。

コンクリートのり面のため池は、市内20カ所、ため池は(490カ所推定)全部確認できていないとし、「ため池保全サポートセンター」は東北では岩手県のみ設置されていないことを明らかにしました。

奥州市は、安全管理を強く要望し、ため池管理、活動支援に努めたいと回答しました。



子供の均等割りを減らすべき

奥州市議員は、繰り返し国民健康保険の引き下げを求めるのは、同じ収入に対する負担の差が大きく、国保の加入者が所得の低い世帯で構成されているため、均等割りを減らすために地方自治体として取り組める課題に挑戦する」として、国保税の引き下げを求めました。

高齢者世帯へのエアコン設置の助成制度の創設を

奥州市議員は、夏の暑さが厳しくなっていることから、高齢者世帯へのエアコン設置の助成制度の創設を求めました。

暑さ対策を進める

倉成淳市長は、まずは、介護施設に取り組んでいる「よきつてクラブ」や高齢者の見守りを行っている配食サービスなど様々な媒体を通じて、暑さ対策の啓発を行うと答弁しました。

暑さ対策だけでは不十分は

奥州市議員は「よきつてクラブ」や配食サービスを利用しない高齢者も多いとして、まずは、制度としてエアコン設置の助成制度を創設し20件とから始めるべきでないかと改めて質問しました。

暑さ対策で実施している

担当者は、奥州市の暑さ対策、相模市中で制度を導入していることを明らかにし、30件から50件の申し込みが来ていると述べるにとどまりました。

入居者が所得の低い世帯で構成されているため、均等割りを減らすために地方自治体として取り組める課題に挑戦する」として、国保税の引き下げを求めました。

奥州市議員は、米価下落や肥料等の高騰に対する農家支援について、現在不十分な対策では不十分で、さらなる支援を求めました。

米価下落・肥料高騰のさらなる支援を！

倉成淳市長は、国際情勢や経済状況の変化による食料価格の高騰により「食料の国産化・産地化は奥州市にとって追い風になる」として引き続き必要な支援をするとのことでした。

総合水災病院は現在地で検討を

奥州市議員は、総合水災病院は老朽化し耐震性の問題があるのは周知のとおりであり、現在地での大規模改修(耐震性の向上)が改修が現実的ではないかと質問しました。

経営上、持続可能な場所を

倉成淳市長は「5つの市立医療施設が果たすべき役割を明確に位置付け、施設間の連携強化と機能分化を図った上で、新たな機能を付加し、経営上持続可能な病院として適切な場所に建設予定であると述べるにとどまりました。

感染症急増に対応するため発熱外来診療所を設置すべきではないか？

今野裕文議員は、コロナ感染症の急増で、発熱外来の状況が改善してもPCR検査を受けられなくなっている状態を危惧し、発熱外来診療所を設置すべきでないかと質問しました。

現時点で考えてない

倉成淳市長は、発熱外来を新たに設置すると、各医療機関から医師と看護師を引き抜くことになり効果的でないとし、現在PCR検査を行っている医療機関に、それぞれ検査件数を増やすこと、かかりつけ患者以外の検査を断りし、いく医療機関を拡大することと医師会と協議したいと回答しました。

子ども達の接遇を進め！

今野議員は、小中手主とその親世代のワクチン接種を促すために、金曜日の夜の後援体制を組むなど体制の強化と後援体制を具体的に進める必要があるのではないかと質問しました。

夜間の実施は困難！

倉成淳市長は、各医療機関がワクチン接種に加え、担当医のPCR検査を行っていることから、医師従事者からは、夜間の実施は困難との回答をいただいていると述べるにとどまり、具体性は示さずしました。

米価下落・肥料高騰のさらなる支援を！

倉成淳市長は、国際情勢や経済状況の変化による食料価格の高騰により「食料の国産化・産地化は奥州市にとって追い風になる」として引き続き必要な支援をするとのことでした。

米価下落・肥料高騰のさらなる支援を！

倉成淳市長は、国際情勢や経済状況の変化による食料価格の高騰により「食料の国産化・産地化は奥州市にとって追い風になる」として引き続き必要な支援をするとのことでした。

米価下落・肥料高騰のさらなる支援を！

倉成淳市長は、国際情勢や経済状況の変化による食料価格の高騰により「食料の国産化・産地化は奥州市にとって追い風になる」として引き続き必要な支援をするとのことでした。

米価下落・肥料高騰のさらなる支援を！

倉成淳市長は、国際情勢や経済状況の変化による食料価格の高騰により「食料の国産化・産地化は奥州市にとって追い風になる」として引き続き必要な支援をするとのことでした。

政務活動費 共通経費 整理票			整理番号	05 - 02
			支出整理日	令和 05 年 02 月 16 日
令和4年度	会派等名	日本共産党	支出項目	広報費

共通経費額 (按分対象額)	371,305	円
------------------	---------	---

使途：日本共産党市議団「市政報告1・2月号」の発行と配布

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	印刷代 (A3 33,000枚)	R05-01-27	203,280		203,280
2	新聞折込料 (30,550枚)	R05-02-16	168,025		168,025
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			371,305	0	A 371,305

共通経費 按分表	連番	議席番号	議員名	割合(B)	按分額(A×B)
	1	1	佐藤 美雪	1/5	74,261
	2	16	瀬川 貞清	1/5	74,261
	3	17	千葉 敦	1/5	74,261
	4	24	菅原 明	1/5	74,261
	5	27	今野 裕文	1/5	74,261
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
按分人数		5	合 計		371,305

(注意) 按分額の合計は、端数整理 (円未満切り捨て) により共通経費額と一致しない場合があります。

備考	

領 収 証

日本共産党奥州市議団 殿 令和5年1月27日

金額 千円 百円 拾円 万円 千円 百円 拾円 円
¥ 203,280

但し 市政報告 2023年1・2月号 A3=2枚
上記の金額正に領収致しました。3300枚×印刷代17

株式会社石田印刷
岩手県奥州市前沢字南陣場53-1
TEL 0197(56)4004 FAX 0197(56)4432

現金 203,280
小切手
手形 6
相殺
その他

納 品 書

伝票No. 000015
PAGE 1

売上日 2023年01月25日

日本共産党奥州市議団 様

株式会社 石田印刷
代表取締役 石田 博 幸
〒029-4205 岩手県奥州市前沢字南陣場53-1
TEL 0197-56-4004 FAX 0197-56-4432
登録番号: T4400601000932

下記の通り納品致します。

商品コード / 商品名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
001 市政報告 2023年1・2月号 A3	33,000	枚	4.8	158,400	
001 二つ折り	33,000	枚	0.8	26,400	
受注No. 00013646	税抜額	184,800	消費税額	18,480	合計 203,280

NO. 429

領 収 書

日本共産党 奥州市議団

様

金額 ￥168,025

令和5年2月16日 上記の金額正に領収いたしました

但 折込代として

内 訳	税金
振込金額	152,750
消費税額	15,275



株式会社 北東北読売IS

代表取締役社長 柴田 将仁

〒020-0836

岩手県盛岡市津志田西一丁目23番8号

TEL 019-635-5966

岩手県南営業所

〒023-0001

岩手県奥州市水沢錦町4番10号

TEL 0197-25-3277

振 着

2021.4.1

(領収書等添付用台紙)

整理番号

05 - 02

御 請 求 書

1/1

〒023-0056

(005104)

岩手県奥州市水沢久田62

日本共産党 奥州市議会 御中

TEL 0197-24-2021

FAX 0197-24-2029

毎々格別の御引立を戴き誠に有難うございます。
下記の通り御請求申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。
・折込料金はなるべくお振込でお願いします。
・ご入金为本請求と入れ違いの際は、ご容赦下さい。

株式会社 北東北読売IS

本社 岩手県盛岡市津志田西一丁目23番8号
TEL (019)635-5866(代) FAX (019)635-5857(代)
岩手県南営業所 岩手県奥州市水沢卸町4-10
TEL (0197)25-3277(代) FAX (0197)24-4788

■取引銀行 北日本銀行本店 普通預金 No 1616322
岩手銀行本店 普通預金 No 2266861
みずほ銀行盛岡支店 普通預金 No 1348445
口座名義 カ) キタトウホクコミュニケーションズ

請求年月	売上額	消費税	入金日	入金額	次月繰越額
09月迄	0	(繰越額)			0
2022/10					0
2022/11	185,550	18,555	12/07	204,105	0
2022/12	112,500	11,250	01/11	123,750	0
当月	当月売上額	当月消費税	入金日	入金額	当月請求額
2023/01	152,750	15,275		0	168,025

2023年01月度マツ日締	
作成年月日	2023.02.01

当月御請求額
168,025

NO	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	01/29-0020	日本共産党奥州市議会	A3			
2		市政報告2023年1・2月号				
3		沿岸 県北 県南		30550	5.0000	152750
4						
5		(10%対象 152,750円 消費税				15275
6	<	入金情報				>
7	01/11-0082579	現金(22年12月分)				123750
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

ページ計	30550	168025
総合計	30550	168025

2302010856

※印は軽減税率(8%)適用商品

登録番号: T2-4000-0100-0246

(奥州市議会)

インボイス導入 延期を求める請願 不採択！

12月議会報告

またやも 中小零細事業者の責は、国に聞かず！

令和4年度12月議会が11月25日より12月13日まで開催されました。日本共産党市議団の一般質問と請願審査の概要を紹介します。

12月13日最終日、胆江地区消費税廃止各界連絡会（亀梨恒男会長）が提出した「消費税インボイス制度の導入延期を求める意見書採決」についての請願の採決が行われました。

9月議会では「導入の中止を求める請願」が否決されています。今回は日本商工会議所が求めている「導入延期」と並列を台合わせた内容になっていますが、再び否決されました。

中小零細事業者の責は、再び問われることはできません。

日本共産党の佐藤美智子議員は、「消費税は取り金ではなく、公平公正な配分ではない」として「取引上、立場の弱い中小企業やフリーランス企業が廃業に追い込まれると弊を醸成してしまう。また、今野村文雄議員もインボイスの準備ができていない中小業者が多く、税理士や税務署の役割にかかわる現場でも意見をもたずして延期を求めることは当然のことと思う」として賛成討論しました。

日本共産党市議団と3人（奥州みらい）の8人の賛成のみで不採択となりました。

過剰債務に苦しむ事業者への支援策を講じるべき

千歳教議員は、長引くコロナ禍、物価・原材料の高騰の中、「コロナ対応融資」貸付無利子・無担保のいわゆる「ゼロゼロ融資」などで過剰債務となり、経営破綻に苦慮している事業者があるとして、事業が続けられるよう支援することを求め、食経済市長の見解を質しました。

コロナ相談窓口で個別に対応する

食経済市長は「一部事業者ではすでに返済が始まっている。企業振興課内にある新型コロナウイルス相談窓口において、各種相談に対応するとともに、各事業者の個別の相談に対応できるように関係機関・金融機関と連携を進めると述べていました。

新たな資金調達制度の創設を求める

千歳教議員は、地域経済回復が見えない中、日本政策金融公庫や県の「ゼロゼロ融資」を当面「別枠融資」とし、新たな資金調達法でもできるようにすることが必要でないと主張しました。

国が借り換え制度を検討している

食経済市長は「政府では、返済が本格化する前に、融資の保証のため企業が信用保証協会に支払う保証料を安く抑え、期間の長い融資への借り換えを促す制度の創設を進めている」と述べるにとどまりました。

感染した高齢者は入院できるようにすべき！

1月16日

新型コロナ感染拡大で緊急申し入れ

1月16日、日本共産党市・市議団は食経済市長に対して、「新型コロナ感染対策の急拡大から市民の命と暮らしを守るための緊急申し入れ」を行いました。

昨年来、高齢者施設などで新型コロナウイルス感染症に感染した入居者が、病院に入院できず施設内で亡くなる、病院でクラスターが発生して医療機関が逼迫していると伝えられています。議員団はその実態を

明らかにし、感染した高齢者が入院できるようにすること、高齢者施設や医療機関への支援、そして、事業者へは、持続化給付金・地域企業経営支援金の財源確保を国や県に求めるよう8項目を申し入れました。



相当者は、施設内で感染した高齢者については、高齢者施設や病院の系列の病院や福祉施設で入院できるようにして、介護施設が中に入っているところを進めていることなどを明らかにしました。

東バイパスの横断歩道廃止は止めよ！！



千歳教議員

千歳教議員は、水沢東バイパスにかかる信号機のない横断歩道の撤去方針について質しました。（9月の決算審査時、別委員会でも食経済市長は答弁を回避していたものです。）

撤去の方針は却下になった

食経済市長は「令和4年7月20日に開催された奥州警察署交通規制対策協議会で、「市道飯沼形ノ金線との交差点部及び市道大町形ノ金線との交差点部の2カ所の横断歩道について、廃止を要する客車がありました。なお、その客車には「水沢東バイパス完至」の付帯意見がついていて、これを明らかにしました。



千歳教議員

孤独死対策の充実を！

千歳教議員は、老人一人世帯でくたつてから数日後に発見されるという「とがあと」から「孤独死」防止対策の「高齢者生活サポート事業（緊急通報装置の貸付事業）」の拡充を求めて質問しました。

緊急通報装置の貸付拡充に努める

食経済市長は、疾病等の原因で体調の急変が心配な高齢者等が、緊急時に安心センターにつながる通報機器を設置する事業。令和4年10月末現在99世帯設置の拡充については、市のホームページで事業等の情報を提供を行い、市民への周知を行うと述べました。

また、市では今年度から奥州市小さな拠点づくりモデル事業「高齢者見守りサービス事業」に取り組みなど、地域による高齢者見守り体制を構築する事業を進めている。地域住民や民間協力事業者と連携し、福祉コミュニティづくりを進めるとの考えを示しました。

日本共産党奥州市議団



2023年1月2月号
奥州市議会
日本共産党奥州市議団
奥州市役所日本共産党議員団控室
水沢大町1-1-1 ☎24-2111
日本共産党奥州市委員会
水沢字久田62 ☎24-2021 fax24-2049

市政報告

黒滝・国見平温泉の継続運営について最後まで検討すべき！

高校卒業まで医療費の完全無料化を！

奥州市は、市営の黒滝温泉及び国見平温泉（いずれも衣川）を民間移譲すべく、施設経営意向調査（10月27日まで）を行い、譲り受けを希望する事業者がないとして休止する方針を示していました。

この5年間の経過から
難しい

倉成市長は、民間移譲を見据え、令和5年度から2、3年程度の指定管理による運営を目指すこととし、意向調査を行ってきたとし、次のように回答しました。

第一段階として市内の事業者を対象に、今年の9月1日から11日まで、第二段階として調査範囲を全国に広げ、10月7日から27日まで実施したが、指定管理者制度による運営及び将来的な譲受けを希望する事業者はなかった。

これらの結果から基本方針に基づき、市営による運営は今年度をもって一旦休止する判断をした。

今後の利活用等については、地域での様々な活用を含め、地域の皆様と相談しながら検討を進めていく。

また担当部長は、これまで



倉成市長

今野裕文議員は、令和5年度の予算編成方針について質問し、日本共産党市議団が結成し、過半数を形成した高校卒業までの医療費の無料化についてどのように検討されているか質問しました。

医療費無料化は
「未来投資枠」で
検討している

倉成市長は、引き続き安定的な財政運営を目指すことを基本方針とし、新たに「未来投資枠」として予算枠を設け市長直轄プロジェクト

安心安全な地元産農産物の
積極活用を

佐藤美雪議員は、安全安心な学校給食の在り方について「子どもたちの成長にも関わる学校給食は安心安全でなければならない。親の大きな願いであり、給食に抱いてほしいという生産者からの声に応え、有機農産物をもっと活用していくべきでないか」と質問しました。

条件が整うなら
活用していきたい

高橋勝教育長は、「生産者や車による害などの課題はあるものの、条件が整えば活用していきたい。」と返えるにとまりました。

今こそ、学校給食費の無償化を！

佐藤美雪議員は、小・中学校の給食費無償化への取り組みについて「子育て支援、少子化対策として全額無償、すぐ確しければ半額、第3子以上無償、段階的にでも行っていくべき」として教育委員会長の見解を質しました。

全額無償化には
4億円が必要

高橋勝教育長は、給食費無償化にかかる費用は、全



佐藤美雪議員

対外試合・宿泊行事等に、
持ち運びできるAEDの導入を

菅原明議員は、教育施設等でのAED設置状況等について、教育長に質問し、クラブ活動の対外試合時や宿泊行事の際、持ち運びのできるポータブル型のAEDを導入し、事故防止に万全を期すべきでないか、と質問しました。

この5年間の経過からして、更に期間を延長したとしても、回答を得ることは難しいものと考えると返えるにとまりました。

保健センターから借りて対応した

高橋勝教育長は、学校や幼稚園施設に各1台配置し、緊急時には分室内に利用できる位置に設置している。

年一回の訓練を行っている

し、対外試合などのための持ち運べるAEDについては、今後保健センターから借り受ける、持ち運ぶこととすると返えるにとまりました。（保健センターからの貸出実績は1回のみとなっています。）

霊感商法（間接商法）に関する消費者生活相談件数

年度	奥州市
2013年度（H25）	1
2014年度（H26）	5
2015年度（H27）	3
2016年度（H28）	0
2017年度（H29）	0
2018年度（H30）	1
2019年度（R1）	1
2020年度（R2）	2
2021年度（R3）	0
2022年度（R4）	1

資料提供：市民環境部市民課

旧統一教会についての市長見解は？

今野裕文議員は、岩手県選出の藤原崇衆議院議員「広額めぐみ参議院議員が旧統一教会（世界平和統一家庭連合）との関係があるとの新聞報道などを紹介し、霊感商法と高額献金、集団結婚など反社会的活動は思想・良心の自由、宗教の自由をはじめ基本的人権を侵害するもので、多数の自民党議員と交わした「政策協定」に示される憲法規定、ジェンダー平等への敵対、日本共産党への敵対などは、日本の平和と民主主義にかかわる問題」として、奥州市との関係の有無、市民からの相談件数等、倉成市長の見解を質しました。

「旧統一教会」に関する事業を推進することを表明しました。

その上で、財政健全化への取り組みの中で、ハードルが高いため、未来投資枠」での無料化を検討していることを明らかにしました。

心、宗教の自由をはじめ基本的人権を侵害するもので、多数の自民党議員と交わした「政策協定」に示される憲法規定、ジェンダー平等への敵対、日本共産党への敵対などは、日本の平和と民主主義にかかわる問題」として、奥州市との関係の有無、市民からの相談件数等、倉成市長の見解を質しました。



今野裕文議員

市民からの相談件数等について公表できない

倉成市長は、平成20年岩手・宮城内陸地震で災害義援金6万円の県内関連団体から受けとっているとし、その他の関係は確認されていないと回答しました。

また、旧統一教会にかかわる市民からの相談の件数については、「有無を含めて公表できない」と返すました。（霊感商法に関する相談件数は右表）

額無償化で4億円、第3子以降無償化には1億1500万円が必要で、現実的ではない」と返すました。

倉成市長は、教育委員会の答弁を支持しつつ、「本当に少子化対策につながるのかわかるのは将来的に進めなくてはならない」との見解を示しました。

佐藤美雪議員は、全国的に問題になっている『生理用品の貧困』問題を取り上げ、「貧困だけでなく学習する権利を守り、声をあげられない子ども達の思いを受け止めるためにも、生理用品のトイレの個室への設置は必要ではないか」と質しました。

保健室に
申し出る方式

高橋勝教育長は、「基本的に保健室に生理用品を設置し、必要な時に申し出る、という方針。防災設備品の活用についても担当地で検討していく」と返えるにとまりました。